

# 「東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金」の設置について

## 1 基金の概要

### (1) 名称

英語（正） the Women's Leadership Fund for Recovery from the Great East Japan Earthquake

日本語（副） 東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金

### (2) 目的及び目標

目的：女性に力を与え、東日本大震災によって壊滅的な被害を受けた地域社会の再建においてリーダーシップを発揮するよう促すこと

目標：被災地の復興活動を主導することのできる女性の人材を育成し、その災害管理・復興能力を有効に活用するための全国的な女性のネットワークを構築すること

### (3) 三者協力協定の締結

ノルウェー王国からの拠出金による「東日本大震災復興のための女性リーダーシップ基金」を設置することについて、ノルウェー王国外務省、仙台市及びせんだい男女共同参画財団の三者が協力協定を締結（合意文書に調印）する。

### (4) 金額

ノルウェー王国からの拠出金 150 万ノルウェークローネ。

※円換算で約 2,000 万円。

### (5) 役割分担

基金の具体的な事業の実施主体は、せんだい男女共同参画財団とする。仙台市は同財団に対して必要な助言・指導を行うとともに、事業が誠実に実行されることを監督する。

### (6) 事業期間

協定締結（合意書調印）の日から平成 28 年 9 月 30 日までの約 4 年間（平成 24 年度～平成 28 年度の 5 カ年度）とする。

### (7) 事業内容

毎年度、基金の設置目的に沿った、プログラム開発及び調査研究、視察交流及び招聘、広報啓発、セミナー開催、事業報告書作成などを行う。

### (8) 事業報告

毎年度、進捗報告書を駐日ノルウェー王国大使館に提出する。また、最終報告書等を平成 28 年 9 月 30 日までに提出する。

## 2 ノルウェーの東日本大震災復興支援「チーム・ノルウェー」

ノルウェー王国イェンス・ストルテンベルグ首相が始めた東北復興のための取り組みで、政府、企業、NGO が一体となり「チーム・ノルウェー」の体制で、被災地の復旧と復興努力に貢献するとして活動している。支援に際しては、ノルウェーの経験と知識が活かせる分野として、漁業、水産業、沿岸開発、危機管理計画、洋上風力及び太陽光をはじめとする再生可能エネルギー、環境技術に焦点を当てている。

今回の基金への協力も、この一環として実施されている。